

平成 28 年度北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部重点事項実施状況

【企画福祉課】

I 高齢者を地域で支える体制づくり

高齢者を支える医療・介護・福祉の連携を強化し、顔の見える関係づくりにより、高齢になっても住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていくことができる地域包括ケアシステムの構築を推進します。

管内は県内で最も高齢化が進展し、今後認知症の方がますます増加することが予想されることから、認知症対策を推進し、認知症になっても安心・安全に暮らせる「あきた」を目指します。

1 地域包括ケアシステムの構築の推進

(1) 医療・介護・福祉の連携促進

医療・介護・福祉連携の強化に向けた情報の共有、課題の抽出、各機関に対する提案・要望や、地域全体の取組の方向性について、協議した。

日 時 平成 28 年 9 月 21 日（水）14：00～16：00

場 所 北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部会議室

議 題 医療・介護・福祉の連携に係る情報共有の取組について
北秋田市の地域包括ケアシステムについて
市町村における地域包括ケアシステム構築に向けた取組状況等について

(2) 高齢者施設等における看取りの推進

高齢者施設において、入所者の人生を最期まで支援する機会が増加していることから、高齢者施設における望ましい終末期ケアや看取りのあり方についての研修会を開催した。

日 時 平成 28 年 7 月 30 日（土）13：30～15：00

場 所 北秋田市交流センター

参加者 196名

講 演 「平穏死」～ 穏やかな最期を迎えるために ～

講 師 特別養護老人ホーム芦花ホーム（東京都世田谷区）
常勤医師 石 飛 幸 三 氏



【講演の様子】



【看取り実態調査パネル】

2 認知症高齢者等に優しいまちづくり

(1) 認知症サポーターの養成

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの推進に向け、認知症の人やその家族に対して適切に対応できるよう、サポーター養成研修を実施した。

【認知症サポーター養成研修実施状況】

日 時	場 所	対 象	受講者	内 容
平成28年8月25日（火） 10:00～11:30	北秋田地域振興局鷹巣 阿仁福祉環境部会議室	鷹巣地区 公所職員	45名	・認知症の理解と対応の仕方
平成28年11月7日（月） 10:00～11:30	いとく大館 ショッピングセンター	県北地区 行政相談委員	10名	・認知症の理解と対応の仕方
平成29年2月（予定）	北秋田地域振興局鷹巣 阿仁福祉環境部会議室	鷹巣地区 公所職員	—	・認知症の理解と対応の仕方



【実習生による寸劇(8.25)】



【保健所メイト講義(11.7)】

(2) 認知症キャラバン・メイト（※）の活動支援

認知症キャラバン・メイトの認知症に対する理解を促進し、活動の活性化を図るため、認知症キャラバン・メイト・フォローアップ研修を実施した。

日 時 平成28年11月21日（月）13:00～16:00

場 所 北秋田市交流センター

対 象 認知症キャラバン・メイト、行政

参加者 30名

内 容 講演 「認知症への理解とキャラバン・メイトに求められること」
 講師 医療法人社団博愛会 鷹巣病院 院長 三木志保氏
 事例発表 金融機関向け養成講座（能代地域包括支援センター）
 小学生向け養成講座（北秋田市地域包括支援センター）
 グループワーク 「効果的な講座の実施に向けて」
 指導者 秋田県認知症介護指導者 佐藤真氏



【事例発表】



【グループワーク】

※「キャラバン・メイト」

認知症サポーターを養成する「認知症サポーター養成講座」を開催し、講師役を務めていただく人です。キャラバン・メイトになるためには所定のキャラバン・メイト研修を受講し登録する必要があります。(全国キャラバンメイト連絡協議会HPより)

(3) 認知症に対する正しい理解の促進

認知症に対する正しい知識を普及し、理解を促進することにより、認知症患者とその家族を地域ぐるみで支え、認知症になっても、住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するため、認知症セミナーを開催した。

日時 平成28年10月3日(月) 13:30~16:00

場所 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

参加者 85名

内容 基調講演 「認知症の人とその家族を支えるまちづくり」

講師 認知症介護研究・研修仙台センター 主任研修研究員 矢吹 知之 氏

事例発表 「市民による発見活動の仕組みづくり」「よこて見守る net」

発表者 よこて安心見守りネットワーク協議会 事務局長 高橋 茂 氏

事例発表 「地域でささえあうしくみづくり

～認知症サポーター、キャラバン・メイトの力～

発表者 羽後町地域包括支援センター 社会福祉士 伊藤 和恵 氏



【講演】



【事例紹介】

【参考】管内の認知症キャラバン・メイト、サポーターの状況(自治体型)

(全国キャラバン・メイト連絡協議会HPより)

(平成28年12月31日現在)

	キャラバン・メイト	サポーター	総人口に占める割合(%)	1人当たり高齢者人口
北秋田市	43	1,984	5.9	6.8
上小阿仁村	2	428	17.1	2.8
管内計	45	2,412	6.7	6.1
秋田県	1,905	73,797	7.3	4.6
全国	123,224	7,858,007	6.2	4.2

※管内のキャラバン・メイト及びサポーターの総人口に占める割合は6.7%で県平均(7.3%)を下回っている。また、1人当たり高齢者人口は6.1人で、県平均(4.6人)及び全国平均(4.2人)を上回っている。

II 心の健康づくり・自殺予防対策の推進

自殺者の減少に向け、市村、関係団体との連携強化を図り、地域全体で自殺予防に取り組むとともに、再発の防止に向け、未遂者及びその家族に対する相談・支援の充実に努めます。

1 自殺予防ネットワークの強化

(1) 鷹巣阿仁地域自殺予防ネットワーク会議

行政、関係機関・団体等からなる自殺予防ネットワークを構築し、連携・協力の下、地域が一体となった自殺予防対策を推進するため、ネットワーク会議を開催し、情報の共有と連携の強化を図った。

日時 平成28年9月15日(木) 14:00~15:20

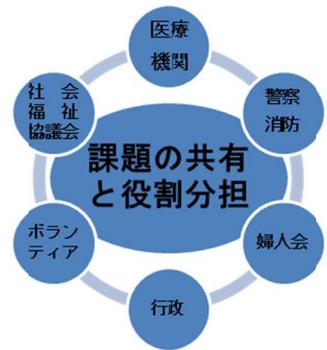
場所 北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」

参加者 17名

内容 行政説明 「自殺対策基本法の一部を改正する法律について」

「管内の自殺の状況と対策について」

グループ意見交換 「日頃の活動の情報交換をしましょう」



(2) 高齢者の心の健康・自殺予防研修会

管内は高齢化率が県内でも高く、高齢者の自殺の問題は喫緊の課題であることから、高齢者に焦点をあて、自殺に傾きやすい心理について、関係機関、住民などすべての人が学びを深め、地域の支援体制を図るために研修会を開催した。

日時 平成28年9月15日(木) 15:30~16:45

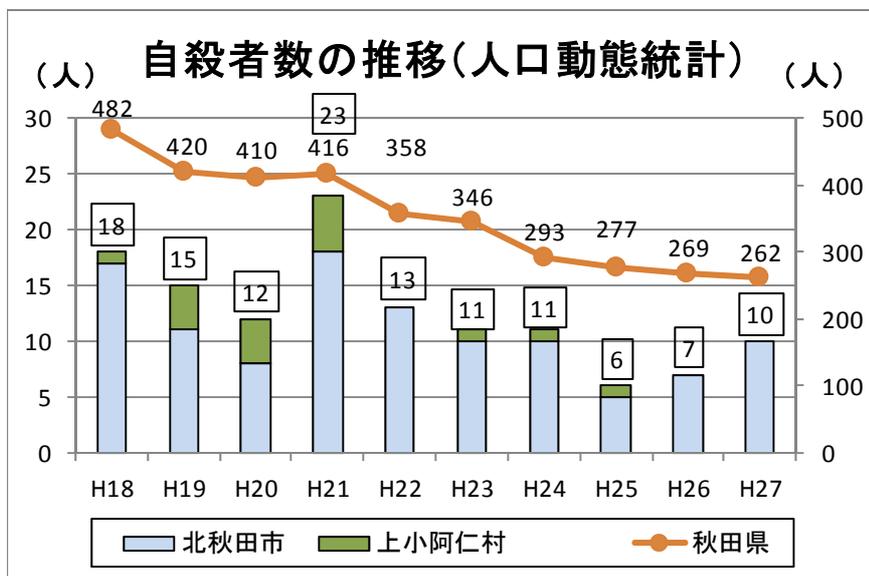
場所 北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」

参加者 48名

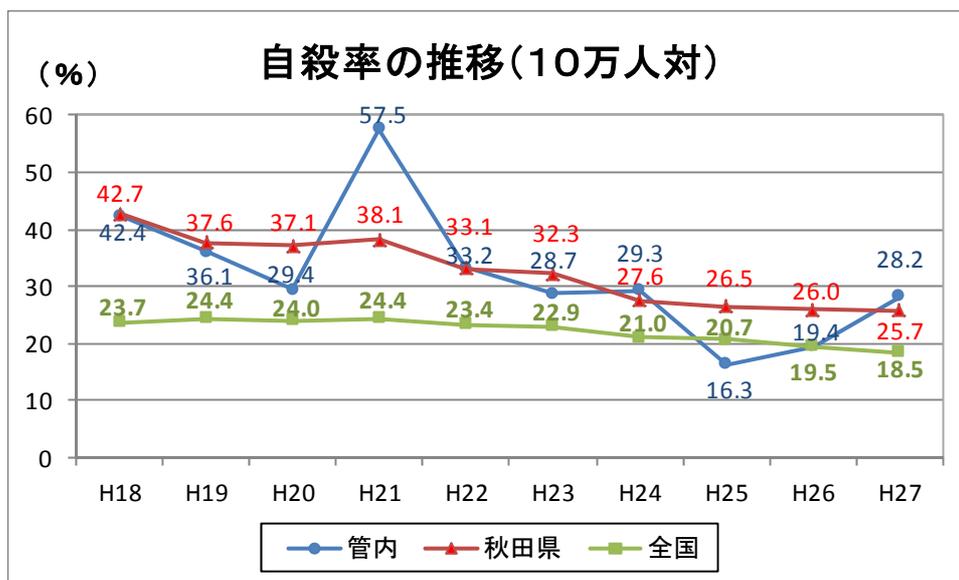
内容 講演「うつ病に関して～特に高齢における注意点～」

講師 さとう心療内科(大館市) 院長 佐藤泰治氏(嘱託医)

【参考】管内の自殺の状況



※人口動態統計による平成27年の管内の自殺者数は10人(前年比3人増)で、平成以降4番目に少なくなっている(最少はH25)が、県全体が減少傾向にあるのに対し、ここ数年増加傾向にある。



※平成 27 年の管内の自殺率（人口 10 万対）は、28.2（対前年比 8.8 増）であり、県内二次医療圏別では 5 番目に高く、県平均（25.7）及び全国平均（18.5）を上回っている。

（出典 秋田県における自殺の現状（健康推進課））

2 自殺未遂者支援対策

（1）自殺未遂者支援関係者会議・研修会

日 時 平成 29 年 2 月 16 日（木）15：00～17：00（予定）

場 所 北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部会議室

内 容 行政説明 「自殺未遂者支援事業の概要」

事例検討 「関係機関の地域連携のあり方を考える」

助 言 者 秋田大学保健管理センター 所長 伏見 雅 人 氏

さとう心療内科（大館市） 院長 佐藤 泰 治 氏（嘱託医）

（2）自殺未遂者及びその家族に対する相談支援

- ・相談窓口リーフレットの配布及び相談への対応
- ・嘱託医による精神保健相談（毎月第 3 木曜日）
- ・警察等からの情報提供に基づく相談への対応

（情報提供件数 H27：2 件、H28：11 件）

3 自殺予防の普及啓発

（1）自殺予防街頭キャンペーン

自殺を予防するために、住民一人一人の自殺に対する関心を高め、地域における自殺予防の機運の醸成と定着を目的に自殺予防キャンペーンを実施した。

（2）心とからだの健康展

北秋田市産業祭において「心とからだの健康展」を開催し、相談窓口やうつ病に関する知識の啓発を行った。

I 生活習慣病予防対策で健康寿命アップ

高齢期における歯と口腔の健康状態の低下は、低栄養や誤嚥性肺炎の発症など全身の健康状態に大きく影響するということについて普及啓発を行い、口腔機能の維持・向上を図る取組を地域で連携して実施することにより、健康寿命の延伸を図ります。

1 口腔ケア対策の強化

(1) 高齢期の口腔ケア研修会

「話す」「食べる」などの重要な役割を担う、お口の健康と身体の関係についての学びを深めながら、住み慣れた地域で今よりもっと生活を楽しみながら、健康寿命をアップする取組を学ぶ機会とするため、研修会を開催した。

① 日 時 平成 29 年 1 月 13 日 (金) 13 : 00 ~ 15 : 30

場 所 北秋田市米内沢駅前自治会館

参加者 25 名

内 容 情報提供 「生活習慣病予防 健康寿命をより長くするために」

講 師 北秋田保健所健康・予防課 児玉 鉄弥

情報提供 「歯と口の健康情報最前線～歯・口の健康から健康寿命の延伸を導く～」

講 師 秋田県健康福祉部健康推進課 歯科医師 小畑 充彦氏

② 日 時 平成 29 年 1 月 18 日 (水) 13 : 00 ~ 15 : 30

場 所 北秋田市合川保健センター

参加者 49 名

内 容 情報提供 「日常の食事づくりに一工夫」

講 師 北秋田保健所健康・予防課 児玉 鉄弥

情報提供 「口腔環境と身体の関係性について」

講 師 北秋田市合川 津幡 保三氏

講 話 「口元から始める若返り大作戦～全身の健康は歯と口の健康から～」

講 師 秋田県健康福祉部健康推進課 歯科医師 小畑 充彦氏



(2) ライフステージに応じた口腔ケア対策の検討～北秋田版～

一生涯を通じた口腔ケア対策～特に成人期からの口腔ケアについて～管内の関係機関と共通認識をもって効果的な対応に向けた支援策の検討
今後の予定：平成 29 年 2 月下旬 検討会開催予定

【参考】

○ 8020 いい歯のお年寄り表彰事業

<認定者数> 80歳以上で20本以上自分の歯を有する者

- 管内 H26年度：6名
- H27年度：4名
- H28年度：7名



<本県における歯の残存状況>

- ・ 60歳で24本以上自分の歯を有する者：38.3%
- ・ 80歳で20本以上自分の歯を有する者：35.9%

8020を達成することが高齢期での生活の質を向上するために重要である。

8020を達成するためには60歳で24本以上自分の歯を残すことを目標とすることの周知が必要である。

2 受動喫煙対策の強化

(1) 職場におけるたばこ対策オリンピック事業「めざせ！ゴールドメダル」

- ・ 禁煙宣言書（プレート）の配布
- ・ (職場健診受診率向上と併せて) 出前講座による受動喫煙対策支援

(2) 「おいしい空気の提供店」観光サービス向上事業

- ・ 店内禁煙飲食店の情報発信の継続
- ・ 受動喫煙対策の普及啓発

※秋田県受動喫煙防止対策ガイドラインの活用

(H28.4.1 施行)

受動喫煙対策登録事業所数

 金	 銀	 銅
敷地内禁煙 (ゴールド)	建物内禁煙 (シルバー)	完全分煙 (ブロンズ)
18	22	0

(H29.1.31現在)

II 感染対策事業

高齢者等が入所する社会福祉施設では感染症発生時の迅速な対応により拡大防止、重症化予防を図ることが必要とされていることから、入所型社会福祉施設における感染対策事業を実施し、対策の強化、体制整備に取り組みます。

1 医療従事者向け結核対策研修会の開催

結核医療に従事する医師等を対象に結核診療の最新情報を提供し、早期診断、治療の徹底に役立てるよう、研修会を開催した。

日 時 平成 29 年 1 月 11 日 (水) 13 : 30 ~ 17 : 00

場 所 北秋田市民病院 大会議室

参加者 医療機関の医師・看護師等 7 8 名

内 容 ① 講演「我が国の結核の現状と問題点」

講師 市立秋田総合病院 中央診療部長 本 間 光 信 氏

② N95 マスクフィッティング測定

2 入所型社会福祉施設における感染対策事業

入所型社会福祉施設における感染対策について管理者等を対象に調査、研修を実施し、今後の体制整備に役立てた。

(1) アンケート調査の実施

実施時期 平成 28 年 9 月 ~ 11 月

実施内容 インタビュー調査 3 施設

アンケート調査 2 6 施設

(2) 入所型社会福祉施設における感染対策研修会

日 時 平成 28 年 11 月 28 日 (月) 13 : 30 ~ 16 : 30

場 所 北秋田地域振興局 大会議室

参加者 管理者、感染症担当者 4 6 名

内 容 ① 情報提供

「社会福祉施設における感染症報告について」

「入所型社会福祉施設における感染対策アンケート調査結果について」

② 事例検討「施設内インフルエンザ集団発生事例の検討」

③ 講演「社会福祉施設における感染症対策について」

④ DVD 上映「感染予防のために」

I 廃棄物の発生抑制と適正処理の推進

「北秋田地域不法投棄一掃地域協議会」を組織し、市村、関係団体との連携を図るとともに、監視体制を強化し、廃棄物の不法投棄等不適正な処理の未然防止に努めます。

また、循環型社会の構築に必要なごみの減量化やリサイクルを推進し、『美しいふるさと北秋田』のさらなる実現に向けた普及啓発に努めます。

1 不法投棄の未然防止

(1) 不法投棄に対する啓発活動の一環としての撤去活動（美しいふるさと北秋田クリーンアップ）

<実施状況>

日 時 平成 28 年 10 月 6 日（木）8：30～12：00

場 所 北秋田市七日市地区（奥見内林道沿い）、北秋田市
金沢地区（市道大野台・東線沿い）、上小阿仁村
（国道 285 号線沿い付近 他）

参加者 50 名（地域ボランティア、（一社）秋田県産業廃棄物協会
県北支部、管内市村、北秋田警察署、北秋田地域振興局）

撤去量 1,849kg（廃テレビ 3 台、廃冷蔵庫 2 台、廃洗濯機 1 台、鉄くず 909kg、廃タイヤ 30 本等）



(2) 環境監視員による管内のパトロール

- ・年間監視日数 133 日、不法投棄発見箇所 30 箇所

(3) 不法投棄監視カメラ及び不法投棄禁止看板の設置

- ・監視カメラの設置期間 5 月中旬～11 月中旬

- ・看板の設置 22 箇所・27 本設置



2 ごみ減量・リサイクルの推進

事業系廃棄物の排出量が増加傾向にあることから、啓発用パンフレット等の活用により減量化への取組を推進します。

II 食品の安全安心の確保

通常監視のほか、特別監視期間を設定し、食品取扱施設の監視・指導を強化するとともに、秋田県版HACCP（ハサップ）認証制度[※]の導入推進を図ることにより、秋田県産食品の安全・安心を確保し、信頼性の向上を図ります。

また、食品衛生講習会や手洗い教室を開催し、食品関係事業者や消費者等の食品衛生に対する意識の向上を図ります。

1 食品取扱施設（製造・販売施設、給食施設等）の監視・指導

(1) 監視・指導状況（平成28年12月末現在）

- ・監視件数 709件（要許可施設373件、不要許可施設336件）
- ・指導件数 22件（すべて表示関係）
- ・収去検査 106件（うち不適件数0件）

(2) 特別監視期間における監視・指導の強化

- ・食品安全安心月間（6月）
- ・食品衛生月間（8月）
- ・食品、添加物等の一斉取締り月間（夏期一斉取締り7月、年末一斉取締り12月）

2 HACCP方式による衛生管理の推進

- ・秋田県版HACCP認証制度の普及促進
- ・認証取得営業者に対する指導助言
- ・科学的根拠に基づいた消費期限及び賞味期限設定の指導助言

※秋田県版HACCP（ハサップ）認証制度

食品衛生管理の国際標準であるHACCP方式を用いている衛生管理が、一定の基準を満たしていると認められる施設を、秋田県が認証する制度。平成22年度からスタートした。管内では、現在3事業者4施設が認証を取得している。

3 消費者等への普及啓発

(1) 食品衛生講習会の開催（平成28年12月末現在）

開催回数 20回（営業者対象11回、消費者対象6回、その他（保育園等）3回）

参加人数 484人

内 容 細菌、ウイルス等による食中毒の防止対策など

(2) 小学校での手洗い教室の開催

開催校 8校

参加人数 309人

実施方法 北秋田食品衛生協会との共催

内 容 ①手洗いマイスターによる正しい手洗いの伝授
②測定器による手洗い前後の清浄度の比較



Ⅲ 地域課題への取組（動物を通じた「いのち」を大切にする事業）

閉鎖した旧秋田八幡平クマ牧場に残されたクマを受け入れ、平成26年7月にリニューアルオープンした北秋田市阿仁熊牧場「くまくま園」について、北秋田市、本庁生活衛生課と連携しながら、地域の小学生等を対象に「動物と『いのち』の学習会」を開催するなど、動物愛護思想の普及啓発を行うとともに、学習の場としての「くまくま園」の利活用推進を図ります。

1 事業の概要

対 象 管内小中学校

実施期間 平成28年4月～平成29年2月

実施場所 北秋田市阿仁熊牧場「くまくま園」及び
打当温泉マタギの湯「マタギ資料館」

実施内容 動物と「いのち」の学習会、クマのエサ作りなど

実施方法 くまくま園までの移動は内陸線を活用し、入園料、
運賃等の経費を負担



<阿仁マタギ駅到着>

2 実施状況

(1) 「動物と『いのち』の学習会」の開催

開催回数 4回

参加人数 117人

実施内容 内陸線乗車体験、園長先生のクマ講座、クマの観察（エサやり体験、
個体観察）くまくま園誕生生物語上映、マタギ学校体験など



<園長先生のクマ講座>



<ガラス越しのエサやり体験>



<運動場でのエサ隠し>

(2) クマのエサ作り

協 力 校 5校（前田小、合川小、米内沢小、大阿仁小、比内支援
学校たかのす校）

実施内容 協力校にサツマイモの苗を配布し、育ててもらったイモ
の一部を贈呈していただいた。



<サツマイモ贈呈式>

3 今後の予定

- ・平成29年2月上旬 北秋田市校長会において、来年度の事業内容を紹介
- ・平成29年2月下旬 先生を対象に「動物と『いのち』の学習会」説明会を実施